

## セコニックがストップ高気配、TOB価格にサヤ寄せ 値動きで注目の銘柄をピックアップ

2021/11/15 13:04

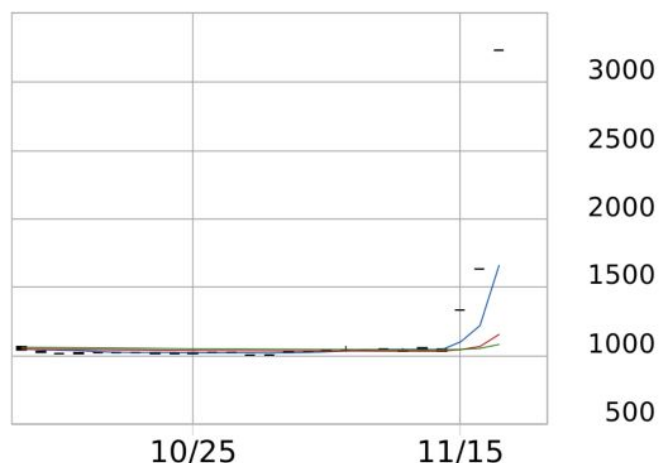
高シェアの露出計や監視カメラなど光学関連を手掛ける東証2部のセコニック [\(758\)](#) が急反発した。2月25日の年初来高値1149円を更新した。朝方から値付かずの展開となっており、午後0時45分現在、制限値幅上限の前営業日比300円 (29.0%) 高の1335円ストップ高買い気配で推移している。

12日に関係会社で第2位株主のTCSホールディングスの100%子会社であるTCSアライアンス (東京都中央区) が当社株の全株式取得を目指してTOB (株式公開買付) を実施すると発表し、買い材料視された。TOB価格3400円にサヤ寄せする動き。TOB価格と時価との開きが大きく、サヤ取りの動きが活発化した。

買付予定株式数は133万9234株 (下限78万

2900株、上限設定なし)。買付期間は11月15日から12月27日まで。TOB成立後、当社株は上場廃止となる見込み。TCSホールディングスは直接、間接合わせて当社株の21.91%を保有しているが、非公開化することでTCSグループのガバナンスを強化し、当社とのシームレスな協業体制構築、連携による事業シナジーの極大化を推進する。

取材協力 (株式会社ストックボイス)



■ 5日 ■ 25日 ■ 75日

11/17 15:00 時点	前日比
<b>3,235円</b>	<b>+1,600(97.85%)</b>

年初来高値 **3,235** (21/11/17)

年初来安値 **954** (21/01/08)



[法人会員利用規約](#) | [広告掲載](#) | [法人向けデータベースサービス](#) | [東洋経済オンライン](#) | [ストア](#) | [セミナー](#)

Copyright© TOYO KEIZAI INC. all rights reserved.

東洋経済新報社